

◆本号の内容

1. 2006年度秋季大会が開催されました
2. 2006年度第2回幹事会議事要旨
3. 学会賞推薦期間の延長について
4. 2007年度春季大会の概要について

1. 2006年度秋季大会が開催されました

2006年11月23日に東京農工大学農学部において2006年度秋季大会が開催されました。大会の内容は個別報告、特別シンポジウムおよび学会創立50周年記念講演でした。秋大会としては過去最大の100名を超える参加者にご来場いただき、盛会のうちに閉会いたしました。

◇午前の部(10:00～12:10)

○6名の報告者による個別報告

◇午後の部(13:10～17:05)

○特別シンポジウム

〔共通論題〕 『グローバル資本主義』下の農業問題（再論）－現地実態を踏まえて－

〔座長〕 加瀬 良明(明治大学)

第1報告 東北の在宅兼業の動向と恒常的勤務の農村的性格

野中 章久(東北農業研究センター)

第2報告 「集落型農業法人」の展開と存立条件－京都府の事例を中心にして－

北川 太一(福井県立大学)

第3報告 経営所得安定対策と農業構造問題

秋山 満(宇都宮大学)

○農業問題研究学会創立50周年記念講演

農業問題研究の今日的課題と理論の歴史的位相－構造・政策・歴史・理論－

谷口 信和(東京大学大学院)

2. 2006年度第2回幹事会議事要旨

(1) 2007年度春季大会の企画について(春大会担当・楨平)

- ・2007年度春大会は「中国の三農問題」をテーマとすることです承。

(2) 学会創立50周年企画の進捗状況について

1) 学会創立50周年記念出版(編集委員会事務局・楨平)

- ・記念出版の進捗状況は、概ね順調との報告を受け、了承。

2) 学会賞について(選考委員会事務局・楨平)

- ・学会賞の推薦数を増やすために、会員各位に掘り起こしをお願いする。

3) 会員拡大について(会員拡大担当・友田)

- ・徐々に会員数は増えている(春大会時：297名→秋大会時：309名)状況だが、当初目標の325名には及ばない。会員各位に新規会員拡大の働きかけをお願いする。
- ・中には、当然会員となっているべき人材が入会していない例も見受けられるので、各幹事の職

場等で再確認をとの意見あり。

(3) 編集委員会報告(編集委員長・大木)

1) 会誌編集進捗状況について

- ・進捗状況については概ね了承。
- ・会誌をスムーズに出していくことが学会の使命である、また、会費値上げを控えて、学会誌が正常に出ていないと会員に申し開きができないとの意見あり。
- ・会誌の質を落とさずに、手続きの迅速化を図る方策を検討すべき。

2) 英文投稿論文の取り扱いと執筆要領の改正について

- ・英文投稿論文の取り扱いと執筆要領の改正については了承。

(4) 大会予稿集の書式制定について(庶務幹事・鈴木)

- ・予稿集の書式制定は了承された。細かい点で気づいた点があれば庶務幹事が意見を受け付ける。
- ・次回春大会より、全報告者(シンポジウム、個別報告等)に当該書式を徹底する。

(5) 事務局報告(学会事務局・金子)

1) 農政調査委員会への業務委託について

- ・農政調査委員会への事務局機能の業務委託については了承。

2) 2007年度からの学会費の値上げについて

- ・会費値上げについては、現在検討を進めており、最終的には3月の総会で提起することが幹事会で承認された(値上げ後の学会費は、一般会員8000円、学生会員4500円程度を予定)。
- ・滞納者への働きかけなどの取組みはどの程度行われているかとの質問があったが、近年の滞納者への取組みを事務局から説明し、了承。
- ・滞納1年目の者を含め滞納者のリストを、今後毎回の幹事会で報告すべきとの意見あり、リストを次回から提示することで合意(滞納者に早めに声をかけることが目的)。

3. 学会賞推薦期間の延長について

今年度につきましては、推薦数を増やすために学会賞の推薦期間を**2006年12月25日(月)**まで延長いたします。

「学会賞推薦募集要項」ならびに「推薦書様式」は、先日会員各位にご郵送差し上げたものが一部改訂されておりますので、学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/nomonken/>)に掲載された最新のものをご参照下さい。ご希望の方には事務局よりご郵送致します。

会員の皆様からの多くの推薦をお待ち申し上げております。

4. 2007年度春季大会の概要について

2007年度春季大会の概要が下記の通り決まりましたので、お知らせいたします。大会案内等は追ってご連絡いたします。2006年度秋季大会同様、多数のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：2007年3月28日(水)

場 所：沖縄国際大学(沖縄県宜野湾市宜野湾2-6-1)

大会シンポジウムテーマ：「中国の三農問題の今日的状況」(仮題)

【連絡先】 農業問題研究学会事務局

TEL:03-3910-7223 FAX:03-3910-7267 ((財)農政調査委員会内 担当：楨平)

E-mail: izkaneko@affrc.go.jp (農林水産政策研究所内 担当：金子)